

越乃大社 鵜坂神社

奉賛会 会長
岡村 修行

発行者
鵜坂神社宮司
山内 伸

編集者
蒲田 政彦

皇紀二千六百八十年

初詣

令和二年

皆様、明けましておめでと
う御座います。
雪の心配も有りましたが、
穏やかな元旦を迎えることが
出来ました。



参拝する皆さん

初老の息子さんと一緒に、
家族7人で厄払いに来ていま
した。また健康に過ごせるよ
うにと願って、お祓いを受け
ていました。

その他いろいろな厄払い
は、年明けから節分までの間
に行うことが多いようです。
初詣の人たちは、帰りにお



縁起物の売店

みくじや縁起物の破魔矢など
を買っていました。

破魔矢は、正月に弓の技を
試す射礼に使われた弓矢に由
来し、「はま(破魔)」は競
技に用いられるのことで、
そこから転じて、一年の好運
を射止める縁起物ということ
で初詣で、授与するようにな
りました。

建国祭

皇紀二千六百八十年

皇紀二千六百八十年の建国
祭が斎行されました。榎原神
宮及び皇居に向かって礼拝。
国歌斉唱及び紀元節の歌



榎原神宮・皇居に拝礼



太鼓を打つ宮司

(雲にそびゆる高千穂の、高
根おろしに草も木も...) 斉唱
後、建国祭斎行、日本国万歳
三唱で終了しました。

祈年祭

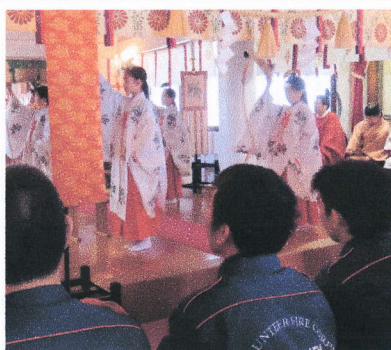
鎮火祭

二月二十三日(木)各地区
自治会長及び奉賛会会員、鵜
坂消防団幹部が参加し、祈年

祭と鎮火祭が行われました。
一年の五穀豊穡をお祈り
し、小学生による浦安の舞が
奉納されました。



祈年祭



浦安の舞

鎮火祭では、鵜坂消防団幹

部が防火の祈願を行ない、鎮
火祭祈攸のお札が各家庭に配
布されます。

史跡 真言宗 鵜坂山鵜坂寺跡

鵜坂神社境内にある社務所
の左側に史跡の掲示板が掲げ
てあり、左記の説明が記して
あります。

史跡 真言宗鵜坂山鵜坂寺跡
中古鵜坂寺は、名神大社鵜
坂神社鎮護のため神宮寺とし
て建立せられ、島黒瀬鵜坂辺
りを起点として、西方方下野
久郷辺りへ扇状形に展開した
広大な地域に七堂伽藍二十四
房が連なり、歴代住職が別当
として、多くの社僧従えて、



朝夕神前に読経奉仕をしてい
たが、降って天正年間上杉謙
信の兵火、又たびたび神通川
転流の災いに遭い、次第に坊
舎は、離散し衰退してゆき、
明治三年富山藩合寺令の強行



により鵜坂寺は、七十五世鵜
坂泰胤を以って全く廃絶する
に至った。
就中源頼朝は本堂を再建
し、十二ヶ村を社領に付した。